



芝山小だより



2月号
清瀬市立芝山小学校
校長 寺井 俊敬
<http://www.kiyose.ed.jp/>

冬の桜の美しさ — 見えない美しさを見抜く —

副校長 本間 章郎

2月4日は立春です。暦の上ではもう春です。これから少しずつ暖かくなり、春に向けての準備が始まるということですが、まだまだ寒い日もあります。子供たちには寒さに負けず健康で元気に過ごしてほしいと願っています。

さて、今年度も今日を入れてあと59日で終わります。4月を迎える頃には、芝山小の校庭に咲く桜は満開になり、その美しさに感動します。しかし、「桜の木が最も美しいのは、花も葉っぱもない黒々とした枝を空に突き出す、今の時期なのだ」と言う人がいます。それは、桜の木が今いちばん頑張っている姿を見せているからなのだそうです。

「桜の木は、今、枝や幹だけで冷たい風や寒さに耐え、そして、土に張り巡らされた根から、4月に美しい花を咲かせるため、一生懸命、栄養をくみ上げている。だから、今が一年の内でもいちばん頑張っている時期で、その頑張っている姿がいちばん美しいのだ」と言うのです。

今、芝山小の校庭に立つ桜の木は、春にたくさんの花を咲かせるために、寒さに負けず努力している姿を見せてくれています。子供たちには、そんな桜の木の姿から、見えないところでの美しさを見抜き、ぱっと表面だけでは華やかな美しさが見えなくても、陰で一生懸命努力することの美しさに気付いてほしいと思います。

4月から、一人一人が素敵な中学生や次の学年になるには、桜の木のように栄養を身体の中にとり込み、頑張る時期が必要です。それが今の時期です。そして、その姿はとても美しいのです。

日々の生活の中では、様々な制限や困難に向き合うこともあります。自分の得意なこと、苦手なこと、やり残していることなどに、じっくりと取り組んでほしいと思っています。

一人一人が自分なりの目標に向かって努力を続け、互いに助け合って頑張る子供たちを教職員一同、これからも支えていきたいと思っています。



<校庭の桜>



<校庭の芝生>

今は休眠期です。2月末頃から発芽等の準備が始まり、4からは美しい緑色に少しずつ育っていきます。

【1月31日(月)～2月14日(月) 全面オンライン授業】

今週から始まりました、更なる感染症対策等のための「全面オンライン授業」の重点実施について、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

上記期間中は、事前希望調査に基づき、教育活動を実施いたします。全国や東京都の感染状況は依然として拡大傾向にありますので、これまでのように感染症対策に十分留意して参ります。この度の趣旨をご理解の上、何とぞご協力をお願いいたします。なお、ご家庭でのタブレットの使用については、「SNS芝山ルール」及びオンライン授業にあたり、各学年から配布された「やくそく」を一人一人がしっかりと守って実施できるようにしたいと思います。どうぞよろしくご協力いたします。

<2月の行事予定>

★2月15日(火)以降の行事予定等に関しましては、決定次第、学校ホームページに掲載いたしますので、お手数ですがご確認ください。